Course number	U-LAS28 10002 SO48		
Course title (and course title in English)	アラビア語ＩＡ（演習） A1201,A1202 Primary Arabic A	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OKA MARI

Group	Languages	Field(Classification)	

Language of instruction	Japanese and Arabic	Old group	Group C	Number of credits	2

Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・First semester

Days and periods	Fri.3/Fri.4	Target year	All students	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

文法の授業と連動させながら、アラブ世界の共通語である現代標準アラビア語（フスハー）を、聴き、話し、読み、書くことに実践的に取り組むことを通じて、基礎文法の基本の修得を目指すとともに、アラブ・中東・イスラーム世界の文化や社会についての基礎的教養もあわせて学びます。

[Course objectives]

演習の授業ですので、アラビア語の運用面の力を養うことに重点を置きます。文法の授業で学習した文法事項を踏まえながら、実際にアラビア語を読み、書き、聴き、話す練習を繰り返し行うことで文法を体得し、基本的なアラビア語の文章を聞いて理解し、自分で書いたり、話したりできるようになることを目指します。

・挨拶など定型表現を含む基本的な会話ができる/それをアラビア語で書くことができる。
・アラビア語の基本構文を理解し、基本的な文章を読んだり、書いたり、口頭で表現できる。
・自分自身について簡単な自己紹介ができる（名前、所属、出身、部活、住んでいるところ、家族について等々）
・基本的な動詞を使って、昨日、何をしたか、夏休みに何をする予定か、何をしたいか等、表現できる。

[Course schedule and contents)]

この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行います。

会話や練習問題をこなしながら、ヒアリング、スピーキング、ライティング、リーディングなど総合的な力をつけるための基礎的な学習をします。また、アラビア語が生きた言語として使用されているアラブ中東イスラーム世界の言語文化や社会、歴史についても基礎的な教養を学びます。

文法の授業と連動させながら、その週の文法の授業で学習すること/学習したことを、実践的に練習します。大まかなスケジュールについては、文法の授業計画を参照してください。

ほぼ毎回、課題を出します。また、適宜、小テストをおこないます。

Continue to アラビア語ＩＡ（演習） A1201,A1202(2)↓↓↓

アラビア語ＩＡ（演習） A1201,A1202(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

授業への積極的参加度、課題への取り組み方、小テスト（随時）および期末テストから総合的に判断します。
成績評価基準の詳細については、授業中に指示します。

[Textbooks]

黒柳恒男・飯森嘉助 『現代アラビア語入門』（大学書林）

[References, etc.]

（References, etc.）
池田修、竹田新 『現代アラビア語小辞典』（第三書館）（適宜、プリントも配布します。）

[Study outside of class (preparation and review)]

実践の授業ですが、授業では時間的制約がありますので、十分な練習はできません。復習を兼ねて、自宅での自主的学習が何より大切です。
PandA**に随時、練習問題や課題をアップします。**

[Other information (office hours, etc.)]

語学学習は1週間に1日だけ90分勉強するよりも、30分ずつ週3日、勉強するほうが、またそれよりも、15分ずつ週6日、勉強するほうが効果があります。1日、10分でもいいので、毎日、アラビア語に触れるようにしてください。
さらに、異言語を学ぶとは、単に文法と語彙を学ぶことではありません。その言語が話されている世界について、そして、その言語が、それを話している人々によってどのように生きられているのかについて学ぶことにこそ、異なる言語を学ぶ醍醐味があります。教科書、教室の学習だけが、アラビア語を学ぶということではありません。今日では、アル＝ジャジーラ（中東のＣＮＮと呼ばれるカタルのアラビア語衛星放送）をはじめ、インターネットを通して、中東のアラビア語を毎日、視聴することができます。
全身にアラビア語とアラブ文化をキャッチする好奇心のアンテナを立てて、五感を駆使して、アラビア語を身をもって体験してください。